2026年7月 改訂

貯法	密閉容器 室温保存

承認指令書番号	農林水産省指令 15 生畜第 2119 号
販売開始	１９９５年４月

動物用医薬品

20kg

サルファ薬含有合剤
要指示医薬品　使用基準　指定医薬品

トリメトプリムとスルファメトキサゾールの配合剤

ピッグメート®S2

〔成分及び分量〕本剤150ｇ中
　トリメトプリム……1.0ｇ
　スルファメトキサゾール……5.0ｇ

〔効能又は効果〕
　豚：大腸菌による細菌性下痢症
　　豚胸膜肺炎

PIGMATE S2

製造販売元　日本ビルバック株式会社
京都府宇治市槇島町二十四１６番地

〔用法及び用量〕
豚（生後４月を超えるものを除く。）
　大腸菌による細菌性下痢症：飼料１ｔ当たり、本剤を5～10kgの割合に均一に混ぜて、５日間経口投与する。
　豚胸膜肺炎　　：飼料１ｔ当たり、本剤を２～５kgの割合に均一に混ぜて、７日間経口投与する。

〔使用上の注意〕
（基本的事項）

1. 守らなければならないこと
（一般的注意）
・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であってもそれを反復する投与は避けること。
・本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
・本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第８３条の４の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物〔豚（生後４月を超えるものを除く。）〕について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。
豚（生後４月を超えるものを除く。）：食用に供するためにと殺する前７日間

（使用者に対する注意）
・飼料等に混合する際は、マスク等を着用し、粉じん等を吸い込まないよう注意すること。
・本剤を使用した後あるいは皮膚に付着したときは石けん等でよく洗い、水で十分うがいをすること。
（取扱い及び廃棄のための注意）
・本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
・本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
・小児の手の届かないところに保管すること。
・使い残しの保管は袋の口をしっかりと閉め、湿気に注意して保管すること。
・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること
（使用者に対する注意）
・本剤が誤って使用者等の眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに水で洗浄やうがい等を行い医師の診察を受けること。
（豚に関する注意）
・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

（専門的事項）

① 重要な基本的注意
・本剤の有効成分であるトリメトプリムは、実験動物で催奇形性が認められているので、使用の可否については慎重に判断すること。
・本剤の有効成分であるスルファメトキサゾールは、実験動物で骨髄細胞の増殖阻害を起すという文献があるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合は使用を中止すること。
・本剤の使用に当たっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、適応症の治療上必要な最小限の投与に止めること。

注意－獣医師等の処方箋・指示により使用すること
注意－使用基準の定めるところにより使用すること

〔製品情報お問い合わせ先〕
日本ビルバック株式会社
TEL（042）661－5528（代）

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記〔製品情報お問い合わせ先〕に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html　）にも報告をお願いします。

®登録商標

26R9

水ぬれ注意　手かざ無用　外　袋　内袋：PE

添付文書情報

4 987765 153812